

令和6年12月18日

くるみん・えるぼし・ユースエール 認定通知書交付式を開催しました！

NEW

宮崎労働局長は、「株式会社 宮崎太陽銀行」「株式会社 桜木組」「株式会社 デンサン」「ミネヘア アクセソリューションズ 株式会社」の4社に対し、それぞれ、1つ星のくるみん認定通知書を、「宮崎県経済農業協同組合連合会」「株式会社 クリエイト」の2社に対し、それぞれ、3段階目のえるぼし認定通知書を交付しました。

県内の認定企業は、上記認定企業含め、くるみん認定企業が63社（プラチナくるみん3社）、えるぼし認定企業が9社（プラチナえるぼし1社）となっています。



株式会社 宮崎太陽銀行

■所在地 宮崎市 ■金融業、保険業 ■取締役頭取 黒木 浩



右から、宮崎労働局長、(株)宮崎太陽銀行様、雇用環境・均等室長

認定を目指した理由

当行では、従業員一人ひとりがいきいきと働き、能力を如何なく発揮できる職場づくりを目指しており、その一環として、仕事と育児の両立支援に取り組んでおります。

くるみん認定という目標があることで、行内での様々な取組みが、スピード感をもって進められると考えました。また、くるみんマークは、就職活動をしている学生にも浸透しており、子育てサポート企業であることをPRできるため、認定を目指しました。

認定取得後の感想

目標設定後、認定を受けるまでの過程において、子育てに関するイベントの情報発信や行内報で育児休業取得者の体験談などを紹介し、従業員の子育てを職場全体でサポートしていく風土づくりを目指しました。

認定後新たに策定した行動計画では、男性が育児休業を取得しやすくするよう、制度の見直しを予定しております。子育てに限らず、介護や地域活動、自己啓発、趣味など、一人ひとりのワークライフバランス（仕事と生活の調和）を大切にできる職場づくりに注力し、従業員の働きやすさ、能力発揮につなげていきたいと思っております。



株式会社 桜木組

■所在地 都城市 ■建設業 ■代表取締役 櫻木 博文

認定を目指した理由

職場における、子育て・介護と仕事の両立に向けた意識改革の促進、制度的枠組みの構築や環境整備に積極的に取り組み、社員の仕事と生活の調和の実現に向け、会社自ら主体的に行動していく為です。

認定を目指した理由

くるみん取得には、制度上の不備を何度も雇用環境・均等室より教えていただき、利用しやすい制度に変わるまで、期間や資料等を変更しました。

現在は、従業員全体の意識が変わり、仕事と育児・介護の両立といった考え方が共有化できるようになりました。

育児休業等の休暇制度の利用、年次有給休暇の取得促進、また、優秀な人材確保に取り組み、従業員が働きやすい環境を提供できる企業として構築したいと思います。



右から、宮崎労働局長、(株)桜木組様、雇用環境・均等室長





株式会社 デンサン

■所在地 宮崎市 ■情報通信業 ■代表取締役社長 興梠 公司



右から、宮崎労働局長、(株)デンサン様、雇用環境・均等室長

認定を目指した理由

弊社は、誰もが自分らしく、いきいきと働ける環境づくりを目指しています。その一環として、フレックスタイム制度や正社員短時間勤務制度の導入、テレワークの推進など、柔軟で働きやすい環境整備を進めてまいりました。

これまで女性の育休取得・復職率は100%を達成し、継続しています。さらに、新たに創設された産後パパ育休制度の利用率は100%と、男性の育休取得も広がりを見せています。

このたび、くるみん認定を目指したのは、弊社が推進しているワークライフバランスへの取り組みを社内外にアピールし、それを採用活動や人材定着に活かしたいと考えたからです。

認定取得後の感想

社員の働きやすさを大切にしてきた弊社の取り組みが、くるみん認定を受けたことで改めて評価されたことを、大変嬉しく思います。名刺に「くるみんマーク」を表示することで、社員一人ひとりが自覚と誇りを持てるようになりました。また、男性の育休取得の実績が生まれたことで、次世代の若い社員からも「自分も続けたい」という声が上がっています。

これからも、仕事と生活の両立を支援し、社員の多様なライフステージに寄り添う企業であり続けたいと考えています。





ミネベア アクセスソリューションズ 株式会社

■所在地 宮崎市 ■製造業 ■代表取締役 斉藤 金男

認定を目指した理由

くるみん認定は、育児と仕事の両立支援に積極的に取り組む企業に与えられるマークであり、子育て支援に関する企業努力を社会に示す重要なものと捉えています。

少子高齢化による働き手不足や女性活躍が注目されている環境下において、女性社員が出産や育児を行いながらも、キャリアを継続できるサポート強化だけでなく、男性社員も積極的に育児参加できるような制度やサポート体制の充実が必要であると認識しています。

これにより育児をする全ての社員が仕事と家庭のバランスを取りやすくなり、全ての社員が個々の能力を十分に発揮しながら、更に活躍できる職場環境の実現へ繋げることができると考えています。

また、くるみんマークは、求職者や学生に対して『この企業なら、出産や育児というライフイベントを体験しながらも、その後の将来の自己実現のために安心して働ける』と感じていただける重要なPRツールとも捉えています。

くるみん認定を目指すことによって、自社における取り組むべき課題を明確にし解決策へ繋げていくこと、認定されることによって社外に対しても多様な働き方が実現できる企業であることを広くアピールし、企業イメージの向上や優秀な人材採用にも繋がっていきたいとの思いから認定を目指しました。



右から、宮崎労働局長、ミネベアアクセスソリューションズ（株）様、雇用環境・均等室長

認定取得後の感想

認定に向けて行動計画の目標として掲げた『男性社員 2 名以上が育児休職を取得すること』を達成するため、具体的かつ実践的な取り組みを行いました。

その一環として、男性社員が育児休職をより身近に感じられるよう、【育児休職ガイドブック】を作成し、配偶者が出産を控えた男性社員への周知を行ってきました。

このガイドブックでは、育児休職の仕組みを周知するだけでなく、過去に当社で育児休職・休職を取得した男性社員の取得経緯や実際に取得しての感想などの事例も紹介し、育児休職を取得することが特別なことではなく、より育児へ積極的に参加できる制度であることを強調しました。

こうした取り組みが功を奏し、計画通りの目標を達成することができました。

くるみん認定を受けたことで、私たちの職場が仕事と子育てを両立できる環境であることを、改めて、社内PRする良い機会となりました。この認定を通じて、社員がより積極的に制度を活用し、さらに多くの方が仕事と家庭の両立を実現できるようになることを期待しています。



宮崎県経済農業協同組合連合会

■所在地 宮崎市 ■複合サービス業 ■代表理事会長 坂下 栄次



右から、宮崎労働局長、宮崎県経済農業協同組合連合会様、雇用環境・均等室長

認定を目指した理由

女性のみならず、すべての職員がお互いの多様性を認め合いながら、「働きやすい」職場づくりを目標に掲げ取り組んできました。

取り組みのひとつとして、公的認証制度である【くるみん】や【えるぼし】を取得することにより、職員のやりがいや満足度、モチベーション向上に繋がり活躍できる職場づくりとなること、また社会的なイメージアップを図ることができることから、【えるぼし】認定を目指しました。

※【くるみん】2023年取得済

認定取得後の感想

「えるぼし認定」の5つの評価項目である「採用」・「継続就業」・「労働時間等の働き方」・「管理職比率」・「多様なキャリアコース」の全ての基準を満たし、最高位の3つ星の認定を取得することができました。

今後も職員一人ひとりが生き生きと意欲を持って挑戦し、能力を最大限に発揮できるような職場環境づくりに努めていきたいです。





株式会社 クリエイト

■所在地 東臼杵郡門川町 ■情報通信業

■代表取締役社長 久家 栄二

認定を目指した理由

健康経営や働きやすい職場づくりに取り組む中で、えるぼし認定制度を知りました。

以前より、女性の採用や登用を積極的に進め、子育て中の社員が働きやすい職場環境の整備に力を入れてきましたが、具体的な行動計画を策定することで、男女共に長く勤められる職場環境を提供する事ができるとの思いから取り組みを開始しました。

また、女性社員がキャリアと家庭を両立しながら成長できる職場をつくる事は、外部からの評価を得られるだけでなく、企業成長にも大きな影響を与える重要な取り組みだと考えています。

認定取得後の感想

えるぼし認定を取得できたことは、これまで私たちが取り組んできた施策や活動が実を結び、評価された証だと感じています。

特に、定期的な 1on1 の実施や、社員一人ひとりのライフスタイルや希望に沿った柔軟な働き方の提案が活発になり、これまで以上に従業員のキャリアアップや自己実現をサポートできる職場環境を提供できていると実感しています。

また、従業員が自分のペースでキャリアを積みながら、仕事と家庭を両立させることができるようになり、職場全体のエンゲージメントも向上しているように感じています。

これからも、私たちは全社員がより一層働きやすい環境を提供し続けるとともに、性別に関係なく誰もが平等にキャリアを積み、成長できる機会を広げていきたいと考えています。



右から、宮崎労働局長、(株)クリエート様、雇用環境・均等室長

